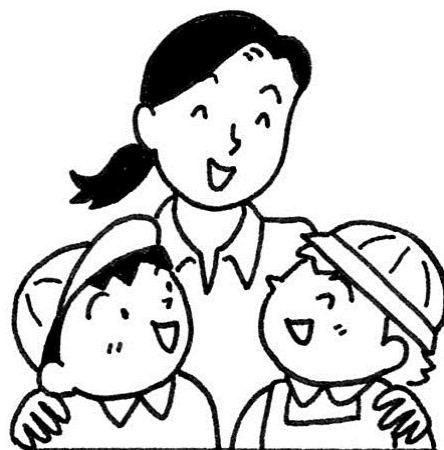


平成 29 年度

いきるちから

ゆめ かていがくしゅう てび
～夢をかなえよう「家庭学習の手引き」～
《子ども向け》



な な な なにごと
為せば成る 為さねばならぬ何事も

けいぞく ちから
継続は力なり



明石市立錦浦小学校

やくそく

もくひょうべんきょうじかん () ぶん

- ☆ きまったじかんにしましょう。
- ☆ テレビをけしましょう。



しゅくだい

- ☆ ほんよみ (ただしいしせいで、こえにだしてよみましょう。)
- ☆ ひらがな、かたかな、かんじ (よくみて)
- ☆ さんすうのもんだい (ドリル、プリント、きょうかしよ など)

1ねんせいでは、こんなことが できるようにしよう

- ゆっくり、はっきり、おおきなこえで、ほんがよめる。
- ひらがな、かたかながよめる。かける。
- ならったかんじをよめる。かける。
- えんぴつをただしくもって、じをかける。
- じゅんじょよくはなせる。かける。
- 「て」「に」「を」「は」を だけしくつかってぶんをかける。
- たしざん、ひきざんができる。



など

しゅくだいのほかに こんなこともしてみよう

- あした、がっこうで べんきょうするところをみる。(きょうかしよ)
- どくしょをする。(よんで もらう)
- きょうかしよを うつす。
- ドリルをする。(けいさん、かんじ など)
- えにつきやにつきをかく。
- じてんやずかんでしらべる。
- いきものやくさばなをかんさつする。
- はりのある とけいをみてじかんをいう。
- いえのてつだいをする。



べんきょうじかん ぶん できるようになった

ふりかえり (できるようになったことを おうちのひとにかいていただきます。)

やくそく

もくひょうべんきょうじかん () ふん

- ☆ きまったじかんにしましょう。
- ☆ テレビをけしましょう。



しゅくだい

- ☆ 本よみ (正しいしせいで、声にだしてよみましょう。)
- ☆ かん字 (よくみて、正しい書きじゅんで書きましょう。)
- ☆ さんすうのもんだい (ドリル、プリント、教科書 など)

2年生では、こんなことが できるようにしよう

- ゆっくり、はっきり、大きな声で、本がよめる。
- 「、」や「。」に気をつけて、すらすらよめる。
- ならったかん字を正しくよめる。書ける。
- じゅんじょよく話せる。書ける。
- たしざん、ひきざんが正しくできる。
- かけざん九九がすらすらいえる。
- じょうぎをつかって、じょうずにちよくせんがひける。
- きめられた長さのちよくせんがひける。



など

しゅくだいのほかに こんなこともしてみよう

- あした、学校で べんきょうするところを見る。(きょうかしよ)
- どくしょをする。(よんでもらうこと、むかしばなしをきくのもいいですね。)
- きょうかしよを うつつす。
- ひっさんなどのドリルをする。
- 日きをかく。
- じてんや図かんでしらべる。
- 生きものや草花をかんさつする。
- 家の手つだいをする。



べんきょうじかん ふん できるようになった

ふりかえり (できるようになったことを おうちのひとにかいていただきましょう。)

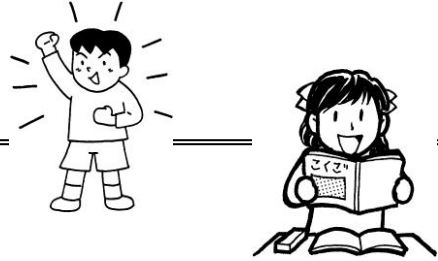
3年生 家庭学習の手引き

組・名前

やくそく

- ☆ 毎日、決めた時間に机に向かいましょう。
- ☆ 1日の家庭学習の時間を決めましょう。
- ☆ テレビや音楽を消して勉強しましょう。

目標学習時間 () 分



宿題

- ☆ 国語の本読み（学習しているところを読む。）
- ☆ 漢字練習（習った漢字を練習しよう。ドリル、プリント、教科書など）
- ☆ 算数のもんだい（ドリル、プリント、教科書など）

3年生では、こんなことが できるようにしよう

- 音読がしゅうかんになる。（気持ちをこめて読む。）
- 習った漢字を正しく読める。書ける。
- 国語じてんを正しく使える。 ○短い詩やことわざをおぼえる。
- 主語とじゅつ語がわかって文を書くことができる。
- わり算ができる。 ○コンパスを正しく使うことができる。
- はかりを使って重さがよめる。 ○三角形のちがいが分かる。
- 簡単な曲をリコーダーでふける。 ○地図の見方と地図記号が分かる。
- ローマ字が読める。 など

宿題のほかに こんなこともしてみよう

- 明日、学校で勉強するところを読む。
- 読書をする。（学年におうじた本との出会いを大事にしましょう。）
- 教科書をよく見て写す。
- 作文や日記を書く。
- じてんや図かんで調べる。
- いろいろな図形をかく。
- いろいろなドリルをやってみる。
- まちがった問題やわからなかった問題をやりなおす。
- 生き物や植物を観察する。 ○家の手伝いをする。



勉強時間 分 できるようになった

ふり返り （できるようになったことを お家の人に書いていただきます。）

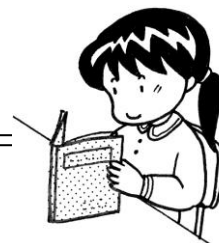
4年生 家庭学習の手引き

組・名前

やくそく

目標学習時間 () 分

- ☆ 毎日、決めた時間に机に向かいましょう。
- ☆ 1日の家庭学習の時間を決めましょう。
- ☆ テレビや音楽を消して勉強しましょう。



宿題

- ☆ 国語の本読み（学習しているところを読む。）
- ☆ 漢字練習（習った漢字を練習しよう。ドリル、プリント、教科書など）
- ☆ 算数の問題（ドリル、プリント、教科書など）

4年生では、こんなことが できるようにしよう

- 音読のしゅうかんが身につく。（気持ちをこめて読む。）
- 習った漢字を正しく読める。書ける。
- 国語じてん漢字じてんを正しく使える。 ○短い詩やことわざをおぼえる。
- 言葉のつながりを考えて、接続詞を使って文章を書くことができる。
- わり算の筆算ができる。 ○分度器を正しく使うことができる。
- 平行四辺形や台形のとくちょうがわかる。
- 面積の意味が分かり、三角形や四角形の面積を求めることができる。
- 47都道府県の名前と位置が分かる。
- ローマ字が読める。 など

宿題のほかに こんなこともしてみよう

- 明日、学校で勉強するところを予習する。
- 読書をする。（学年におうじた本との出会いを大事にしましょう。）
- 教科書をよく見て写す。 ○百人一首や詩をあんしょうする。
- 作文や日記を書く。 ○読書の感想を書く。
- じてんや図かんで調べる。 ○学校で習ったことの復習をする。
- いろいろな図形をかく。 ○いろいろなドリルをやってみる。
- まちがった問題やわからなかった問題をやり直してたしかなものにする。
- 生き物や植物、月や星を観察する。 ○家の手伝いをする。



勉強時間 分 できるようになった

ふり返り （できるようになったことを お家の人に書いていただきます。）

5年生 家庭学習の手引き

組・名前

やくそく

目標学習時間 () 分

- ☆ 毎日、決めた時間に机に向かいましょう。
- ☆ 1日の家庭学習の時間を決めましょう。
- ☆ テレビや音楽を消して勉強しましょう。



宿題

- ☆ 国語の本読み（学習しているところを読む。）
- ☆ 漢字練習（習った漢字を練習しよう。ドリル、プリント、教科書など）
- ☆ 算数の問題（ドリル、プリント、教科書など）

5年生では、こんなことが できるようにしよう

- 音読のしゅうかんが身につく。気持ちをこめ、間や速さ、強弱を工夫して読む。
- 学習した漢字、熟語の読み書きができる。
- 国語辞典、漢字字典を手元におき、いつでも進んでそれらを使って調べることができる。
- 日記を書いたり、調べたことを文章にまとめたりできる。
- 短歌や俳句、簡単な古文などを読んだり、覚えたりできる。
- 分母がちがう分数のたし算、ひき算ができる。分数に整数をかけたり割ったりする分数の計算ができる。 ○割合、百分率を使った問題を解くことができる。
- 小数のかけ算、わり算ができる。 ○気候にあった生活の工夫が分かる。
- 日本のつながりの深い国の名前と位置が分かる。
- パソコンを使って必要な情報をみつけることができる。 ○ローマ字入力ができる。 など

宿題のほかに こんなこともしてみよう

- 明日、学校で勉強するところを予習する。
- 読書をする。（学年におうじた本との出会いを大事にしましょう。）
- 教科書をよく見て写す。 ○百人一首や詩をあんしょうする。
- 作文や日記を書く。 ○読書の感想を書く。
- じてんや図かんて調べる。 ○学校で習ったことの復習をする。
- いろいろなドリルや問題集をやってみる。
- まちがった問題やわからなかった問題をやり直して確かなものにする。
- ニュースや新聞を見て、内容をお家の人と話したり文章にまとめたりする。
- 生き物や植物、星など、自然を観察する。 ○家の手伝いをする。



勉強時間 分 できるようになった

ふり返り （できるようになったことを お家の人に書いていただきます。）

6年生 家庭学習の手引き

組・名前

やくそく

目標学習時間（ ）分

- ☆ 毎日、決めた時間に机に向かいましょう。
- ☆ 1日の家庭学習の時間を決めましょう。
- ☆ テレビや音楽を消して勉強しましょう。



宿題

- ☆ 国語の本読み（学習しているところを読む。）
- ☆ 漢字練習（習った漢字を練習しよう。ドリル、プリント、教科書など）
- ☆ 算数の問題（ドリル、プリント、教科書など）

6年生では、こんなことが できるようにしよう

- 音読のしゅうかんが身につく。内容をおさえながら読む。
- 学習した漢字、熟語の読み書きができる。
- 国語辞典、漢字字典を手元におき、いつでも進んでそれらを使って調べることができる。
- 日記を書いたり、調べたことを文章にまとめたりできる。
- 短歌や俳句、簡単な古文などを読んだり、覚えたりできる。
- 分数の $+$ ・ $-$ ・ \times ・ \div の計算ができる。○拡大、縮小の意味が分かる。
- 歴史上の人物や出来事について説明することができる。
- 理科の実験から、分かったことを理由づけて説明することができる。
- パソコンを使って必要な情報をみつけることができる。○ローマ字入力が速くできる。など

宿題のほかに こんなこともしてみよう

- 明日、学校で勉強するところを予習する。
- 読書をする。（学年におうじた本との出会いを大事にしましょう。）
- 教科書をよく見て写す。
- 百人一首や詩をあんしょうする。
- 作文や日記を書く。
- 読書の感想を書く。
- 辞典や図かんで調べる。
- 学校で習ったことの復習をする。
- いろいろなドリルや問題集をやってみる。
- まちがった問題やわからなかった問題をやり直して確かなものにする。
- ニュースや新聞を見て、内容をお家の人と話したり文章にまとめたりする。
- 生き物や植物、星など、自然を観察する。
- 家の手伝いをする。



勉強時間 分 できるようになった

ふり返り （できるようになったことを お家の人に書いていただきますよう。）

きんぽしょうがっこう 錦浦小学校の みなさんへ

- お便りをお家の人に見せましたか。
- 宿題は、終わりましたか。
- 宿題をお家の人に見てもらいましょう。
- 明日の時間割をそろえましたか。



みんなで、よい習慣をつけていきましょう。

※子ども向けの手引きは、明石市教育委員会、洲本市立洲本第二小学校の手引きを参考に作成しました。

保護者のみなさまへ

- ・お子様により学習習慣、生活習慣が身についていきますよう、学校と随時連絡を取り合いながら、子どもを育てていきましょう。 ほめて、認めて育てていきましょう。
- ・保護者向けの家庭学習の手引きを読んでいただき、できることから何か一つでも参考に始めていきましょう。 継続は力なりです。
- ・お子様の話をしっかり聴いていただきながら、何事も鵜呑みにせず、あいまいなことが無いように話せているか、確かめてください。 聞き上手、ほめ上手になりましょう。
- ・はっきりしないこと、なっとくがいかないことがありましたら、担任に連絡いただき、事柄の経緯や根拠を確かめてください。 学校と家庭との連携が重要です。
- ・学校では、学習の手引きが無理なく活用できるよう、ていねいに根気強く指導していきます。ご家庭でのご理解とご協力をお願いします。 学校、家庭のそれぞれの持ち場が重要です。
- ・家庭学習は、学校で点検しますが、その日のうちに間違いなど、お家の方で直していただければと、学習内容の定着度が向上します。宿題の確認をご家庭でもお願いいたします。 学力の習得は学校で、学力の定着は家庭で、協力し合いきましょう。